

(別紙)

計画策定年度	平成 29 年度
目標年度	令和元年度
作成年度	令和 2 年度

中山間地域所得向上支援事業評価報告書（総括）

1) 計画の概要

地区名	事業実施主体 (計画主体)	計画区域の所在地 (都道府県・市町村名)	指定地域 (要綱第3の3の(1))
君津地区	君津市野生猿鹿猪等 被害対策協議会 (君津市)	千葉県君津市	特定農山村
計画区域の 農用地面積 (ha)	左記のうち主傾斜が1/100以 上の農用地面積 (ha)	主傾斜が1/100以上の 農用地面積割合 (%)	農地中間管理機構との 連携の有無
37.2ha (田: 33.7ha畑: 3.5ha)	19.8ha	53	なし
地域別農業振興計画名 (策定年月日) 地域別農業振興計画 君津地域 (木更津市・君津市・富津市) (令和 2 年 1 月)			
成果目標			
本事業の実施により、計画地域における水田面積のうち被害のある農地 1 2 . 1 h a の鳥獣被害を減少させ、生産量を回復させることにより、水稻の販売額を 1 0 % 向上させる。			
把握手法			
土地利用、単収、単価により受益農地内の販売額を算定し、現況 (平成 2 8 年度) から目標年度 (平成 3 1 年度) の販売額が 1 0 % 以上増加していることを確認する。現況は、土地利用、単収、単価の統計データ及び聞き取り調査により把握する。			

2) 目標の達成状況

項目	現状値 (単位:千円) 【取組実施前年度】	達成状況 (単位:千円) 【事業完了年度の翌々年度】	増加〔減少〕割合 (単位:%)	
			達成状況	目標値
① 販売額	17,278	34,426	99	73
② 生産コスト 又は集出荷・加工コスト				

3) 目標年度に目標を達成できなかった理由

—

4) 写真

取組実施前の地域の状況



目標年度の整備状況、取組状況（事業完了年度の翌々年度）



- 注: 1) 現状値及び目標値の販売額、コストは、所得向上計画の数値を転記すること。
2) 目標年度の販売額及びコストの算定根拠が分かる資料を参考添付すること。
3) 自然災害等により、目標年度に目標を達成できなかった場合、3) 欄にその旨を記載すること。